

## 総合政策研究科前期課程 カリキュラム表

科目区分		授業科目名(単位数)	単位数	修了必要単位数	
政策基礎科目		政策科学特論	2	2	
政策領域科目	政策研究科目	環境科学研究A,B,C,D	2	6	自由選択科目
		公共政策研究A,B,C,D	2		
		公共哲学研究A,B,C,D	2		
		言語文化研究A,B,C,D	2		
		メディア情報研究A,B,C,D	2		
		システム・モデル分析A,B,C,D	2		
		都市政策研究A,B,C,D	2		
		国際政策(ビジネス)研究A,B,C,D	2		
		国際政策(国際関係)研究A,B,C,D	2		
		国際政策(国際協力)研究A,B,C,D	2		
	社会データ分析A,B,C,D	2			
	建築専門科目	設計技法論	2	(研究内容に応じて指導教員と履修計画を立てた上で、専門性を重視した特定領域を集中的に履修することも、広い分野を履修することも可)	
		環境計画技術論	2		
		建築デザイン論A	2		
建築デザイン論B		2			
建築設計特別演習 A,B,C,D <sup>※1</sup>		2			
		国連・外交コース科目(基礎科目) <sup>※2</sup>	2		
言語コミュニケーション科目		International Professional CommunicationA <sup>※3</sup>	2		2
		International Professional CommunicationB <sup>※3</sup>	2		
		国連・外交コース科目(実践科目) <sup>※2</sup>	2		
課題研究科目		政策特別演習 <sup>※4</sup>	1		
		課題研究A,B,C,D,E,F,G,H <sup>※4</sup>	2		
演習科目	マスター・セミナー	マスター・セミナー	4	16	
	建築インターンシップ	建築インターンシップ A,B,D <sup>※1</sup>	4	修了に必要な単位として算入不可	
		建築インターンシップ C <sup>※1</sup>	2		

※1 建築士受験資格大学院実務経験プログラムの登録者のみ受講可とする。また、修了必要単位数の算入外とする。

※2 大学院副専攻「国連・外交コース」の履修者のみ受講可とする(国連・外交コース科目は、計10単位を上限として修了に必要な単位として算入可能とする)。

※3 「International Professional CommunicationA」は日本語を母語とするものを対象としており、「International Professional CommunicationB」は日本語を母語としない者を対象としている。

※4 「政策特別演習」、「課題研究A～H」は、自由選択科目の修了に必要な単位として算入可能とする。